



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月8日

上場会社名 三井金属エンジニアリング株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1737 URL http://www.mesco.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒木 潤一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 伊藤 直之 TEL 03-5610-7833  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	17,215	32.6	670	139.5	706	133.3	485	74.5
29年3月期第2四半期	12,981	55.5	280	209.0	302	132.6	278	282.3

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 537百万円 (ー%) 29年3月期第2四半期 △10百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	38.01	—
29年3月期第2四半期	21.79	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	21,789	12,576	57.7
29年3月期	23,803	12,729	53.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 12,576百万円 29年3月期 12,729百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	54.00	54.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	52.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,800	20.2	2,160	0.1	2,230	0.6	1,490	△4.5	116.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	12,780,000株	29年3月期	12,780,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	7,943株	29年3月期	7,943株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	12,772,057株	29年3月期2Q	12,774,103株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく変わる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の政権運営や北朝鮮情勢の緊張を起因とする円高リスクや先行きの不透明感を抱えつつも、世界的な設備投資の改善などを背景に、輸出は堅調に増加し、国内需要においても、設備投資や個人消費に持ち直しの動きが見られました。

建設業界においては、都市部を中心とした民間工事や経済政策に伴う公共事業の発注は堅調で回復基調が続く見通しである反面、人手不足に伴う人件費・外注費の増加などが収益を圧迫する要因となりつつあります。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、17,215百万円（前年同四半期比32.6%増）となりました。

損益面では、増収により、営業利益670百万円（前年同四半期比139.5%増）、経常利益706百万円（前年同四半期比133.3%増）となりました。

また、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は、485百万円（前年同四半期比74.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①エンジニアリング事業

国内外の非鉄金属関連及び金属加工関連の工事完成高が増加したことなどにより、売上高は14,601百万円（前年同四半期比36.6%増）となりました。

また、損益は経常利益1,014百万円（前年同四半期比9.4%増）となりました。

#### ②パイプ・素材事業

海底送水管や高速道路用防災配管等の工事案件の進行基準による売上などにより、売上高は2,652百万円（前年同四半期比15.2%増）となりました。

また、損益は経常利益23百万円（前年同四半期は経常損失309百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより、2,013百万円減の21,789百万円となりました。

負債については、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、1,861百万円減の9,212百万円となり、また、純資産は152百万円減少の12,576百万円となりました。

この結果、自己資本比率は57.7%となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末において、借入金等の有利子負債はありません。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは2,423百万円の資金流入となり、投資活動によるキャッシュ・フローは59百万円の資金流出、財務活動によるキャッシュ・フローは688百万円の資金流出となりました。

これに現金及び現金同等物に係る換算差額4百万円を加算した結果、資金は1,679百万円の増加となり、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は6,999百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の主な増減は、未成工事受入金の増加による資金の増加3,965百万円及び仕入債務の減少による資金の減少1,849百万円などがあり、最終的には2,423百万円の資金流入（前年同四半期資金流入471百万円）となりました。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金流出は59百万円（前年同四半期資金流出866百万円）となりました。

この主な流出は、有形固定資産の取得による支出55百万円であります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金流出は688百万円（前年同四半期資金流出486百万円）となりました。

この流出は、配当金の支払688百万円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月7日に公表致しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	1,989,259	1,849,644
受取手形・完成工事未収入金等	10,910,197	7,660,925
未成工事支出金	2,653,590	2,246,831
商品及び製品	100,016	195,746
材料貯蔵品	251,176	346,253
前渡金	23,876	33,716
預け金	4,821,454	6,642,901
繰延税金資産	287,777	311,830
その他	585,945	370,160
貸倒引当金	△11,870	△8,055
流動資産合計	21,611,423	19,649,955
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物・構築物	554,904	558,784
機械・運搬具	1,852,510	1,853,700
工具器具・備品	924,628	943,109
土地	1,099,000	1,099,000
建設仮勘定	3,360	—
減価償却累計額	△2,850,334	△2,899,001
有形固定資産合計	1,584,069	1,555,592
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	66,688	62,288
その他	7,974	7,974
無形固定資産合計	74,662	70,263
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	56,403	49,591
繰延税金資産	249,373	244,722
退職給付に係る資産	62,541	57,897
その他	181,524	178,191
貸倒引当金	△16,494	△16,494
投資その他の資産合計	533,348	513,907
固定資産合計	2,192,079	2,139,763
資産合計	23,803,503	21,789,718

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,357,282	4,508,131
未払法人税等	690,809	246,723
未成工事受入金	1,753,609	2,323,833
賞与引当金	371,000	372,734
役員賞与引当金	42,000	—
完成工事補償引当金	83,800	106,700
工事損失引当金	241,500	228,000
その他	343,441	272,910
流動負債合計	9,883,443	8,059,032
固定負債		
退職給付に係る負債	1,103,383	1,084,703
役員退職慰労引当金	60,307	41,790
繰延税金負債	361	363
その他	27,000	27,000
固定負債合計	1,191,052	1,153,856
負債合計	11,074,496	9,212,889
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,085,350	1,085,350
資本剰余金	684,400	684,400
利益剰余金	11,211,302	11,007,100
自己株式	△6,524	△6,524
株主資本合計	12,974,527	12,770,326
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△17,630	19,762
為替換算調整勘定	△159,173	△150,965
退職給付に係る調整累計額	△68,716	△62,295
その他の包括利益累計額合計	△245,520	△193,497
純資産合計	12,729,007	12,576,828
負債純資産合計	23,803,503	21,789,718

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高		
完成工事高	11,762,052	15,760,553
兼業事業売上高	1,219,440	1,454,732
売上高合計	12,981,492	17,215,285
売上原価		
完成工事原価	10,473,009	14,010,017
兼業事業売上原価	1,006,322	1,259,772
売上原価合計	11,479,332	15,269,789
売上総利益		
完成工事総利益	1,289,042	1,750,536
兼業事業総利益	213,117	194,959
売上総利益合計	1,502,160	1,945,495
販売費及び一般管理費	1,221,962	1,274,544
営業利益	280,197	670,950
営業外収益		
受取利息	29,525	30,786
為替差益	—	4,597
雑収入	6,256	9,396
営業外収益合計	35,782	44,780
営業外費用		
支払利息	45	36
為替差損	5,907	—
持分法による投資損失	5,421	7,711
貸貸収入原価	1,488	1,156
雑支出	351	432
営業外費用合計	13,213	9,336
経常利益	302,765	706,394
特別利益		
固定資産売却益	—	27
会員権売却益	—	4,387
特別利益合計	—	4,415
特別損失		
固定資産除却損	29	1
会員権評価損	—	3,500
特別損失合計	29	3,501
税金等調整前四半期純利益	302,735	707,308
法人税等	24,439	221,818
四半期純利益	278,296	485,489
親会社株主に帰属する四半期純利益	278,296	485,489

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	278,296	485,489
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△56,840	37,393
為替換算調整勘定	△222,300	7,308
退職給付に係る調整額	△1,163	6,421
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,767	899
その他の包括利益合計	△289,072	52,023
四半期包括利益	△10,775	537,513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,775	537,513



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	302,735	707,308
減価償却費	74,691	69,936
固定資産売却損益(△は益)	—	△27
固定資産除却損	29	1
会員権売却損益(△は益)	—	△4,387
会員権評価損	—	3,500
貸倒引当金の増減額(△は減少)	302	△3,827
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,693	1,734
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	23,400	22,900
工事損失引当金の増減額(△は減少)	242,516	△13,500
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△6,664	△1,914
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,711	△2,854
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△20,727	△18,517
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△32,000	△42,000
受取利息及び受取配当金	△29,525	△30,786
支払利息	45	36
為替差損益(△は益)	3,626	△758
持分法による投資損益(△は益)	5,421	7,711
売上債権の増減額(△は増加)	△2,455,933	△144,925
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△885,379	406,767
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	98,410	△190,807
仕入債務の増減額(△は減少)	1,009,280	△1,849,905
未成工事受入金の増減額(△は減少)	2,833,227	3,965,803
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△253,356	245,438
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△58,598	△31,667
その他の固定資産の増減額(△は増加)	2,343	2,909
小計	853,825	3,098,167
利息及び配当金の受取額	18,016	20,837
利息の支払額	△45	△36
法人税等の支払額	△400,135	△695,667
営業活動によるキャッシュ・フロー	471,661	2,423,300
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△90,650	△55,653
有形固定資産の売却による収入	—	27
無形固定資産の取得による支出	△5,306	△5,557
定期預金の預入による支出	△769,280	△147
会員権の取得による支出	—	△9,089
会員権の売却による収入	—	9,244
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△1,411	1,291
投資活動によるキャッシュ・フロー	△866,649	△59,884
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△485,096	△688,899
自己株式の取得による支出	△1,010	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△486,106	△688,899
現金及び現金同等物に係る換算差額	△151,737	4,833
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,032,832	1,679,350
現金及び現金同等物の期首残高	6,412,427	5,320,205
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,379,595	6,999,555

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	10,685,166	2,296,325	12,981,492
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,829	6,239	8,068
計	10,686,995	2,302,565	12,989,560
セグメント利益又は損失 (△)	927,190	△309,672	617,518

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	617,518
全社費用（注）	△314,752
四半期連結損益計算書の経常利益	302,765

(注) 全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	14,572,609	2,642,676	17,215,285
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29,071	9,360	38,431
計	14,601,681	2,652,036	17,253,717
セグメント利益	1,014,804	23,672	1,038,477

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,038,477
全社費用（注）	△332,082
四半期連結損益計算書の経常利益	706,394

(注) 全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

②受注実績

当第2四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリング事業	10,097,710	85.6	19,553,173	68.1
パイプ・素材事業	3,450,595	96.6	2,056,785	103.1
セグメント間取引消去	△28,005	—	△14,780	—
合計	13,520,300	88.1	21,595,179	70.3

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③売上実績

当第2四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）

セグメントの名称	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリング事業	14,601,681	136.6
パイプ・素材事業	2,652,036	115.2
セグメント間取引消去	△38,431	—
合計	17,215,285	132.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。